

令和5年2月4日

保護者様

船橋市立高根台第二小学校
校長 黒田 洋子

令和3年度 学校教育活動アンケート結果ならびに第三者評価について

春光うらかな候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。本年度の学校教育活動にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、下記のとおり、昨年末に御協力頂いた学校教育活動アンケート結果と学校評議員からの第三者評価を記載しましたので、御覧ください。

記

回答人数：265世帯 集計日：令和3年1月7日					
A：よく当てはまる B：やや当てはまる C：あまり当てはまらない D：全く当てはまらない					
番号	項 目	A	B	C	D
1	学校は教育目標（グランドデザイン）に基づいた教育を行っている。	38%	61%	2%	0%
2	学校は一人一人に合った教育に努めている。	27%	63%	10%	0%
3	学校は分かりやすい授業に努め、学習したことが定着してきている。	40%	56%	4%	0%
4	学校は担任やスクールカウンセラーとの相談体制を整備している。	46%	52%	2%	0%
5	学校は避難訓練や引き渡し訓練など、子供の安全に努めている。	57%	40%	3%	0%
6	学校は施設の整備や改修に努めている。	36%	56%	7%	1%
7	学校は道徳の指導をきちんと行い、子供に思いやりの心が育ってきている。	34%	61%	4%	0%
8	学校はアンケート調査を実施する等、いじめの早期発見に取り組んでいる。	38%	57%	5%	0%
9	学校は体験活動を取り入れ、総合的な学習の時間や生活科の充実を図っている。	43%	52%	4%	0%
10	学校は特別支援学級（たんぼぼ学級）との交流学習を推進している。	29%	55%	14%	2%
11	子供は学校に行くのが楽しく、元気に登校している。	62%	33%	5%	0%
12	子供は明るい挨拶ができています。	27%	56%	16%	1%
13	学校はスクールガード・ボランティア等を通じ、地域や保護者と連携している。	42%	53%	4%	0%
14	学校だより、ホームページ等で学校の情報を伝えている。	61%	38%	1%	0%
15	学年だより、学級だより等で子供の様子を伝えている。	50%	46%	4%	0%
16	学校は感染対策に努めて、適切に教育活動や行事を行っている。	58%	37%	5%	0%
17	学校は教育課程変更等の説明や連絡を適切に行っている。	48%	47%	5%	0%

※番号7、9、15、17の質問はDが1名ですが、0.5未満で0%の表示になっています。

	追記いただいた内容です。内容を要約し、常体で掲載しています。 児童個人にかかわる内容は未掲載です。						
1	改善点・要望等						
①	中学校前の横断歩道が狭いので、退避場所がほしい。スクールガードがない日があった。						
②	校外学習が中止になったが代替案がない。外部講師や地域から学ぶ機会が少ない。						
③	メールやお便りが多岐にわたるので、PDF等で統一してほしい。						
④	帰りの会後は、お手洗いに行ってはいけない決まりをなくしてほしい。						
⑤	5年生が宿泊でなく、日帰りになったのが残念。学校行事や授業参観をもっと見たい。						
⑥	全員同じ宿題は出さないでほしい。（例：漢字ドリル）						
⑦	この質問で判断、選択しづらいものがあった。						
⑧	昨年度と今年度で、同じような出来事でも対応の違いがあり、不信感をもった。						
⑨	実態が分からないので、ランドデザインに対する活動状況を共有してアンケートした方がよい。						
⑩	スクールカウンセラーに直接保護者が予約できるようにしてもよい。						
⑪	学級だよりを頻繁に出してくれる先生とそうでない先生がいる。学級の様子が分かりやすい。						
⑫	運動会ができてよかった。仕事を休んで授業参観に参加したが、短くて残念。						
⑬	いじめアンケートが具体的な質問内容でよかった。頻繁に実施してほしい。						
⑭	今の授業は、前よりも難しく、解りづらい印象だ。						
⑮	テストはまとめた返却ではなく、その都度返却してほしい。						
⑯	メール配信が多いので、急を要するものだけ配信してほしい。						
⑰	部活の案内がいまいちわからないので情報がほしい。						
⑱	給食はまだ、グループで食べることは難しいのか。						
⑲	マスクやアルコール消毒の弊害があるので、教育委員会などにも伝えてほしい。						
2	よい評価、励まし等						
⑳	先生方が生徒のために努力していて、よい学校だと思う。						
㉑	毎日楽しく学校に通っている。ありがとうございます。						
㉒	担任の先生が良いパフォーマンスを発揮していて、児童が生き生きしている。						

2 学校評議員による第三者評価

- ・校外学習の宿泊中止や授業参観の時間短縮など、保護者や児童の気持ちはよく理解できる。一方で、新型コロナウイルスは長期的な見地が少なく、経験則が通用しないため、学校がリスクを回避するのは致し方ない。
- ・昨年度と同様、あいさつの項目が相対的に低いが、あいさつは家庭で教育することでもあるので、全て学校の責任とは言えない。また、コロナ禍で新しい生活様式が定着し、大きな声を出さずに会釈するなど、社会通念が変化している部分もある。
- ・スクールガードの高齢化や担当者の減少が課題の一つとなっているが、地域の老人会も高齢化や人材不足で組織を解散することとなり、社会全体の課題と言える。保護者の力も借りながら、児童の見守り活動を持続可能な活動にしていくことが求められる。
- ・個々の要望はあるが、学校全体としてはよい評価や保護者の協力をいただいていることが推測される。
- ・学校はオンラインや新しい教育課程など、変化に対応することに多くの労力が割かれている。職員が欠員状態のままで、さらに新型コロナウイルスの感染で職員が減り、学校職員の負担増加やモチベーションの低下が心配である。学校評価では、出来なかったことを評価するだけでなく、職員のモチベーションを高めるような質問項目があってもよい。

3 学校から

- ・貴重な御意見をありがとうございました。職員会議で課題を共有し、個別にも指導しました。次年度の教育課程で改善して参ります。このアンケートも、保護者が来校される機会が減ったため、回答が困難で、ご迷惑をおかけしたことと思います。全ての要望に対応していく所存ですが、人的・財政的に優先順位をつけさせていただきますので、その点をご理解ください。
- ・スクールガードの方はボランティアで、平均年齢が80代のため、毎日確実に付いていただくことは困難な状況です。小学校は主に学級数+数名の教諭、養護教諭、栄養士、司書、事務職員で運営しております。児童の登校中、事務職員は勤務時間外となりますので、担任や数名の職員が学級や学校を離れて登下校の見守り活動を行うことは困難な状況です。今年度はPTAの校外環境委員会で保護者の見守りボランティアの実施方法を改善しております。今後も保護者のご協力を得ながら、運用方法を改善していきたいと思ひます。
ご参考までに、通学路の交通安全に関しては、学校・教育委員会・警察合同で点検作業をしています。が、学校からの要望は通りにくい部分があります。地域からの声として市役所に伝えていただけると要望が通りやすいケースがあります。(例：横断歩道の設置)
- ・一部の校外学習では、保護者のみなさまや児童の期待に沿うことができず、申し訳ありませんでした。どの学年もキャンセル料がかからず、受け入れてもらえる施設を県内外に探し、延期になった場合も想定して別施設の予約をし、下見も済ませておりました。一方で、校外学習に行くことのできる期間が限定されたため、バス会社や受け入れ先が限定され、従来の行き先に行くことができない学年もありました。また、学校ごとに予約のタイミングや学級の児童数等が異なり、市内の小学校でも実施状況が異なるケースが多々見られました。各担任は限りのある中で、数多くの施設と協議や下見を重ねた結果実施していますので、ご理解いただけますとありがたいです。
- ・現在の欠席連絡方法は本来の使用目的と異なり、保護者も教職員も不便な部分がございます。児童に配付する手紙やメール配信も運用基準が明確でなく、ご不便をおかけしております。現在、他の教育施設でも運用実績のある有料の保護者連絡アプリの導入と、PTAに料金の負担をお願いすることを検討中です。また、学校には年間に3,000件を超える文書が、教育委員会・市長部局・民間団体等から届きます。学校でもできる限り保護者や児童の負担が少ないように工夫しておりますが、全ての文書を整理・統合して、配付することは物理的に困難ですので、ご理解ください。
- ・昨年度から今年度は学校に来ていただく機会が減少し、担任に相談したり、保護者同士で情報交換したりすることが困難だったと思ひます。来年度以降は、担任やスクールカウンセラー、保護者同士で気軽に相談できる体制づくりを検討していきたいと思ひます。
- ・このアンケートで励ましの言葉をいただくこともありますが、保護者から担任への肯定的な評価や、メッセージをいただく機会はあまりありませんでした。次年度からは、肯定的なメッセージや励ましの言葉をいただく項目も設けさせていただき、教職員に伝えていきたいと考えています。